



# 温泉分析書

宮衛環研温第250号

## 1. 申請者

児湯郡高鍋町大字上江 6900  
株式会社 高鍋めいりんの里  
代表取締役社長 小澤浩一

## 2. 源泉名及び湧出地

めいりんの湯  
児湯郡高鍋町大字上江 6888-1

## 3. 湧出地における調査及び試験成績

### (イ) 調査及び試験者

宮崎県衛生環境研究所 森川麻里子

### (ロ) 調査及び試験年月日 平成21年1月8日

(ハ) 泉温 47.2℃ (調査時の気温13℃)

(ニ) 湧出量 598.0 L/min 動力

(ホ) 知覚的試験 無色澄明微弱土臭強塩味

(ヘ) pH値 7.5

(ト) ラドン(Rn)  $3.9 \times 10^{-11}$  Ci/kg (1.4Bq/kg)

## 4. 試験室における試験成績

### (イ) 試験者

宮崎県衛生環境研究所 野中勇志

### (ロ) 分析終了の年月日 平成21年1月28日

(ハ) 知覚的試験 無色澄明無臭強塩味  
(採水7時間後)

(ニ) 密度 1.0042 (20℃)

(ホ) pH値 7.55

(ヘ) 蒸発残留物 8.209g/kg (180℃)

## 5. 試料1kg中の成分、分量及び組成

### (イ) 陽イオン

成分	ミグラム mg	ミバル mval	ミバル% mval%
ナトリウムイオン(Na <sup>+</sup> )	3125	135.9	96.43
カリウムイオン(K <sup>+</sup> )	18.6	0.48	0.34
アンモニウムイオン(NH <sub>4</sub> <sup>+</sup> )	7.7	0.43	0.31
マグネシウムイオン(Mg <sup>2+</sup> )	3.6	0.30	0.21
カルシウムイオン(Ca <sup>2+</sup> )	76.1	3.80	2.70
アルミニウムイオン(Al <sup>3+</sup> )	0.2	0.02	0.01
陽イオン計	3231	140.9	100.00

### (ロ) 陰イオン

成分	ミグラム mg	ミバル mval	ミバル% Mval%
フッ素イオン(F <sup>-</sup> )	1.4	0.07	0.05
塩素イオン(Cl <sup>-</sup> )	4667	131.6	93.72
臭素イオン(Br <sup>-</sup> )	13.8	0.17	0.12
ヨウ素イオン(I <sup>-</sup> )	16.6	0.13	0.09
硫酸イオン(SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> )	2.1	0.04	0.03
炭酸水素イオン(HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	421.1	6.90	4.91
炭酸イオン(CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup> )	45.4	1.51	1.08
陰イオン計	5167	140.4	100.00

### (ハ) 遊離成分

#### 非解離成分

成分	ミグラム mg	ミバル mmol
珽酸(H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> )	35.6	0.46
珽酸(HBO <sub>3</sub> )	132.7	3.03
非解離成分計	168.3	3.49

溶存物質(ガス性のものを除く) 8.567g/kg

#### 溶存ガス成分

成分	ミグラム mg	ミバル mmol
遊離二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )	検出	—
遊離硫化水素(H <sub>2</sub> S)	しない	—
溶存ガス成分計	—	—

成分総計 8.567g/kg

### (ニ) その他微量成分

鉄(II)イオン	0.02mg/kg
銅イオン	0.01mg/kg
亜鉛イオン	0.02mg/kg
チオ硫酸イオン	0.03mg/kg
マンガニンイオン、ホウ酸イオン、鉛イオン、総水銀、総ヒ素	検出しない

## 6. 泉質

ナトリウム-塩化物温泉

(旧泉質名 含ヨウ素-食塩泉)

(等張性弱カカリ性高温泉)

## 7. 禁忌症、適応症

別表による

平成21年1月30日

宮崎市学園木花台西2丁目3-2

宮崎県衛生環境研究所長 川畑紀彦

